平成28年度病害虫発生予報第2号（5月予報）

＜今月のコラム＞
・トマト黄化葉巻病の防除は栽培終了後が最も重要です
・5月に発生が予想される病害虫について
・台風シーズンの病害虫防除対策について　・台風の発生と沖縄への接近について

＜お知らせ＞ **イネヨトウの性フェロモントラップにおける誘殺数の推移について以下URLに掲載しています。**
http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojo/documents/ineyo-phero.html

今月のトピックス

斑点病　（にがうり）
学名：*Cercospora citrullina*


被害株


葉の病斑


果実の病徴



分生子

生態と被害

主に葉で発生し、始め淡黄色の斑点を生じ、これが次第に拡大して3～6mm 程度の大きさの病斑になる。病斑周縁は黄色で、進行すると中央部が灰色に変わり、黒色の粒ができる。果実で発病すると、表面に黒いすす状のカビを生じる。

病原菌は雨水や風で伝搬され、雨天が続くと露地で多発しやすい。施設栽培では多湿時に発生しやすくなるため、換気および老葉や病葉の除去により透光・通風をよくすることが重要である。

http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/cateview.jsp?cateid=119

平成28年4月28日
沖縄県病害虫防除技術センター